投稿年月日	平成 29 年 2 月 7 日	投稿者	南有馬中学校 3 年生
ご意見・ご提案 内　容	南島原市活性化プラン「総合的な活性化プラン」 ①自然がとても豊かなので、キャンプ場やアスレチックができる場所をつくり、それを使ったイベントを行う。自然志向の強い都会の人達を呼び込むことで新たな産業をつくり出すことができる。 ②特産物を使ったお土産品の生産を行う。ミカンやトマトのジュースや、素麺を使ったお菓子をつくる。高知県馬路村のゆず製品での成功を参考に、地元食材を大いに活用する。また、マスコットキャラクターをつくり、グッズの販売を行う。 ③原城ＶＲ体験を企画する。世界遺産には建築物をつくることができないので、当時の原城を再現し、当時の原城の疑似体験ができるようにすると、歴史ファンだけでなくゲームファンも呼び込むことができる。 ④南島原食堂も始まったことだし、夏に世界一長い流し素麺のイベントを行う。素麺の町を全国に印象づけることができ、良い宣伝になる。 ⑤南島原市を舞台にしたアニメーションをつくり、知名度を上げて、「聖地巡礼」で観光客を呼ぶ。アニメ映画の「君の名は」など、物語の舞台は外国人も含めたファンのあこがれの土地となり、多くの観光客を呼び込んでいる。 ⑥テレビで行っているお見合い番組を南島原市で行う。人気番組で視聴者が多いので、きれいな風景や産業も含めて南島原市の知名度が上がるし、このイベントを行うことで市全体の結束力が高まる。 ⑦「八か町対抗南島原オリンピック」を行う。まずは地域の交流をはかり、市民の仲間意識を高める。商品に南島原市内の商品を贈ると市内での消費が増え、経済的にもメリットがあると思う。 ⑧廃校を福祉施設に利用し、福祉の町として人を呼び込む。中国地方の山間部などで行われていて、福祉サービスの提供と、雇用の創出が同時に行える。		

回　　答	このたびは、貴重なご提案をいただきありがとうございました。ご提案の内容が複数の課に関わるもでしたので、以下のとおりそれぞれの課から回答させていただきます。 ①について 【スポーツ振興課】 　自然がとても豊かな南島原市は、キャンプやアスレチックができる場所がいくつかあります。エコパーク論所原や俵石自然公園がそうですが、自然志向の強い都会の人達を呼び込めるような新たなイベントができないかご提案を参考にさせていただきます。ご提案ありがとうございました。 ②について 【企画振興課】 　特産品を使用したキャラクターではありませんが、南島原市ＰＲ大使として「ベイガ船長」があります。このベイガ船長のグッズなどの作成を検討しております。 【商工観光課】 　ご提案ありがとうございます。地元特産物を使ったお土産品の生産については、市の助成制度でその開発・販売を支援してそのような商品が増えるよう推進しているところです。 　マスコットキャラクターについては、本市ではベイガ船長が市の観光大使として様々な場面で活躍していますので、さらに人気が出てくれば関連グッズも増えてくるのではないかと期待しています。 ③について 【企画振興課】 　原城跡のＶＲ体験については、実施するように計画しております。現在、どういう形で実施するかを検討しております。 ④について 【商工観光課】 　ご提案ありがとうございます。世界一長い流しそうめんは、そうめんの産地である南島原市でもたびたび話題にあがります。この長い流しそうめんは、ギネス世界記録にも認定されており、毎年全国各地でチャレンジされていますが、記録も含めてあまり話題になっていないのが現状です。そのためそれが宣伝として効果的かどうかも考慮しなくてはいけないと考えています（現在の世界記録は、長さ 3km を超えており大きな労力と経費がかかりま

	す)。島原手延そうめんのＰＲのため実施するとなった際は、皆様のご協力をよろしくお願いします。 なお、「連続して流し麺をキャッチした最多人数」にもギネス記録があり、先日島原手延そうめんでチャレンジされましたが失敗でした。現在のギネス記録は同じ長崎県の新上五島町の流しうどんで達成されています。 ⑤について 【秘書広報課】 テレビやアニメのロケ地などで取り上げられた場所は、そのＰＲ効果により観光客の増加が期待できます。現在、長崎県が行なっている事業で、取材旅行で県内を訪れる漫画家に、交通費や宿泊費を補助する取組があります。 本市もこの事業を参考にしながら、いただきましたご提案について考えていきたいと思っています。 ⑥について 【企画振興課】 地方を中心とした某人気お見合いテレビ番組には、本市からも応募しましたが、競争率が高く、実現にいたっておりません。今後もこういった企画があれば、南島原市を取り扱ってもらえるよう活動していきます。 【秘書広報課】 市内の人口減少に歯止めをかけるためには、いかにして南島原市に定住していただくかが重要です。ご提案頂いたようなお見合い番組を開催し、市外から市内へ移住していただくことも一つの手段であると考えています。 また、お見合い番組以外にも、市内の魅力ある風景やスポットなどをテレビを含むさまざまなメディアを利用しながらＰＲしていきたいと考えています。 ⑦について 【スポーツ振興課】 八町の地域間交流を図る上では良い事業であり、商品（参加賞）も地産地消を推進する方策のひとつであると思います。現在、市全体のスポーツ大会として、市体育協会加盟各競技団体ごとに「市民スポーツ大会」が開催されています。 また、各町ごとには「地区（旧町民）体育祭」も実行委員会を組織して開催されています。八町対抗の競技会となれば、各町からの参加者の選出方法、参加人数の制限、競技種目の選定、開催場所、送迎、駐車場等々、数多くの問題点が発生してきます。 以上のことから現在は、多くの市民が参加しやすい「市民スポーツ大会」

	や各町の特色ある種目を取り入れた「地区（旧町民）体育祭」が従来の開催方法で催されているところです。ご提案は今後の課題として参考にさせていただきます。ご提案ありがとうございました。 **⑧について** 【企画振興課】 廃校の内、南有馬の旧古園小学校跡地は、福祉施設（老人ホーム）として活用されることとなっています。その他の廃校の活用方法については、検討を進めているところで、方針が決まっているところもあれば、決まっていないところもあります。今回の提案（福祉関係）についても、今後の検討の参考とさせていただきます。 【福祉課】 お年寄りや障がいを持った方などが、普通に自分らしい生活が送れるよう、適切な福祉サービスが提供されることは、とても重要なことです。 反面、福祉施設の整備や福祉サービスの提供には相当の経費が必要で、サービスを利用する人、市役所（市民の税金）など、誰かがその経費を負担しなければなりません。 皆さんから提案があった「廃校を福祉施設に利用する」ことは、福祉施設の整備や福祉サービスを提供するために必要となる経費を節減することが見込まれ、すばらしい提案です。 市役所も皆さんと同じような考えを持っています。既に市内では、廃校した学校が障害者福祉施設に利用されていたり、高齢者福祉施設に利用する計画も進められています。
担当課	企画振興課・商工観光課・秘書広報課・スポーツ振興課・福祉課